

2018年度 立命館附属校・提携校 英語科授業研究会 《技の習得》

立命館附属校教育研究・研修センター

2018年度＜英語科授業研究会＞を下記の要領で開催いたします。当研修は学外の専門家をお招きし、更なる附属校の教科力の向上を図ろうとするものです。万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い致します。

記

1. テーマ 「CLIL (内容言語統合型学習) によるアクティブラーニングとグローバル人材の育成」
2. 日 時 2018年11月10日(土) 14:30～17:00
3. 場 所 立命館朱雀キャンパス 703会議室
4. 講 師 上智大学 文学部英文学科学科長 教授 池田 真 先生
5. 研修内容

CLIL (Content and Language Integrated Learning) は今世紀に入ってからヨーロッパで広く普及している教育法です。その要諦は、教科内容、言語能力、思考方法、国際意識を有機的に組み合わせることで、知識基盤型グローバル社会で求められる汎用能力 (コンピテンシー) を育成することにあります。この研修では、その理論と活用をワークショップ形式で学びます。**CLIL はどの教科にも当てはまる教育技法なので、英語以外の科目を担当されている先生方も歓迎致します。**

＜池田 真先生のプロフィール＞

略歴：早稲田大学政治経済学部経済学科、上智大学文学部英文学科卒業。

上智大学大学院文学研究科英米文学専攻 (修士号・博士号)、ロンドン大学キングズカレッジ大学院英語教育・応用言語学専攻 (修士号)。

上智大学のほか、桐朋学園大学、京都大学大学院、早稲田大学、国際基督教大学で非常勤講師を務める。2015年度から2016年度にかけて、ロンドン大学キングズカレッジの客員研究員を務め、同大学の他、ストックホルム大学、ウィーン大学、マドリッド自治大学などでも講義を行った。

研究分野：英語学 (特に英文法史) と英語教育 (特にCLIL=内容言語統合型学習) を専門とする。近著に、

『CLIL 内容言語統合型学習: 上智大学外国語教育の新たなる挑戦、第3巻授業と教材』(上智大学出版・共著)、*Columbus 21 English Course* (文部科学省中学校外国語科用検定教科書・光村図書出版・共著)、『教科の本質からコンピテンシーへ: 資質・能力を中心に据えたカリキュラム編成と授業づくりのために』(図書文化社・共著)、『歴史社会言語学入門』(大修館書店・共著)など。日本CLIL教育学会副会長。

6. 申し込み ご希望の先生は、下記の申込書を執行部に提出して下さい。
7. 締め切り 11月2日(金)
8. 問い合わせ 教育研究・研修センター 羽田 澄

電話 075-813-8218/Fax075-813-8219

s-hada@fc.ritsumei.ac.jp

----- 切り取り線 -----

2018年度 附属校・提携校 英語科授業研究会 参加確認票

英語科授業研究会 参加確認票 11月10日(土)	所属	教科	氏名

締め切り 11月2日(金)